

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日：2022年8月25日

所属学部／研究科・学科／専攻	情報コミュニケーション学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文： カリフォルニア大学バークレー校 現地言語： 英語
留学期間	2022年5月～2022年8月
留学した時の学年	2年生（渡航した時の学年）
留学先での学年	1年生（留学先大学で在籍した学年）
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年8月19日
明治大学卒業予定年	2025年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月中旬～12月下旬 2学期：1月中旬～5月下旬 3学期： 4学期： (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	45000
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	6613	839800円	当時レート 1\$=127円
宿舍費	6225	約790575円	当時レート 1\$=127円
食費	793	約107055円	
図書費	0	円	
学用品費	160	約21600円	教科書代
携帯・インターネット費	0	円	ソフトバンクのアメリカ放題
現地交通費	150	約20250円	ウーバー代含む (<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	455	約60970円	美術館、博物館など
被服費	200	約27400円	当時レート 1\$=137円
医療費	0	円	
保険費		30660円	形態：3か月
渡航旅費		260000円	
ビザ申請費		65000円	ビザ申請+SEVIS 料金
雑費	1098	約142740円	服やお土産、小物、洗濯代、日用品など
その他	PCR 約300	約41000円	(行き20000円、帰り150ドル)
その他	日用品 15 4	約20020円	当時レート 1\$=130円
合計		約2427070円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地：羽田 目的地：サンフランシスコ 経由地： 復路 出発地：サンフランシスコ 目的地：羽田 経由地：
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社：JAL 料金：26万 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社： 料金： 復路 航空会社： 料金： ∴合計：
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店（店名： ） <input checked="" type="checkbox"/> インターネット（サイト名： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮（寮の名前： ） <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋（同居人数 ）
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン（ <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可）
4) 住居を探した方法：
留学報告書
5) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）
個人的にはI-house はとても良かったと思っています。毎週イベントがあったり、食堂にも人がたくさんいるのでとても友達を作りやすい環境にあると思います。近くの unit1 に住んでいるクラスメートが何人かいましたが、unit1 の中は少しこじんまりとしていました。またその友達もI-houseの方がよさそうと言っていました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。（例：現地の病院、学内の診療所）
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（治療を受けた場所： ）
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。（例：留学先大学の相談窓口、現地の友人等）
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（問題の内容や相談した人等： ）
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
旅レジに登録していました。
4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）
私はソフトバンクのアメリカ放題を使っていましたが、結構接続が悪い場合が多く、ストレスがたまりました。またたまにアメリカの携帯の電話番号がないために不便を感じる場面があったので、現地のSIMを買うことを私はお勧めします。友達はアマゾンで購入していました。
5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）
基本的にはクレジットカードですべての支払いをしていました。
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
私は日本のおかしなどをたくさん持っていきましたが、向こうにもダイソーなどがあるため、なんでも手に入ります。ただ値段が日本に比べてとても高かったです。ポッキーはひと箱3ドルしました。掛け布団や枕なども現地でアマゾンやショップで購入しました。日用品なども近くのストアでなんでも手に入るため日本からこれをもってこればよかったというものは特にありませんでしたが、値段が高いのでなんでも持っていきただけ持つていくといいと思います。
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。（例：渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。）
渡航前にクレジットカードで支払いました。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 () ・履修の制限はありましたか？		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名（留学先大学言語）:		履修した授業科目名（日本語）:
The Bay Area		バイエリア
科目設置学部・研究科	Geography	
履修期間	Session A	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態	In-person（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に150分が3回	
担当教授	Juleon Evan Robinson	
授業内容	毎回授業の初めに課題で出ていたリーディングについての感想や気になったことを二人一組で話し合い、軽く発表するというものがありました。授業は主に先生が一方的に話して、気になった点があればその場で質問している生徒もいました。授業の最後の方には毎回グループディスカッションがありました。	
試験・課題など	中間試験と期末試験があり、それぞれエッセイ形式で一つ300字のエッセイを4つのうちから選んで3つ回答。毎回リーディング課題が20～40ページほど。あとはディスカッションの司会のような役割を全体を通して、二人一組で一人二回行う。	
感想を自由記入	リーディングの課題がとても多かったです。またリーディング課題の単語のレベルが難しくとても苦労しました。先生はとてもやさしい方でアドバイスをくれました。授業期間中はこの授業意味あるのかなと思っていましたが、アメリカの社会問題について理解することができて、日本とアメリカの社会問題の相違について比較できるようになり、セッション後にアメリカの友だちとそのようなことを議論する機会があったときにこの授業をとってよかったなと思いました。	

履修した授業科目名（留学先大学言語）:		履修した授業科目名（日本語）:
Introduction to Public Speaking		パブリックスピーキング
科目設置学部・研究科	College Writing Programs	
履修期間	Session A	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態	In-person（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に150分が3回	
担当教授	Lindsey Lanfersieck	
授業内容	少人数のクラスで先生と生徒の距離はとても近いと思います。授業自体は自身のプレゼンに向けて気を付けるポイントなどを確認したり、3、4人のグループを作って練習したりしました。	
試験・課題など	自己紹介スピーチ（1分）、Informative speech(4～6分)、Wedding speech(3分)、Persuasive speech(5～7分)、課題はその都度原稿の提出など	
感想を自由記入	授業内容自体はそんなに大変には感じなかったが、毎週のようにスピーチを作らなくてはならなかったのも、その課題がとても大変に感じました。しかし先生がとてもやさしかったので質問をしたら快くアドバイスをくれます。また授業自体はスピーチやプレゼンの型を学べるので実践的で日本に帰ってからも役に立つものであると感じました。	

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
American Language and Culture: Business and Social Entrepreneurship		アメリカの言語と文化：ビジネスと社会起業精神	
科目設置学部・研究科	College Writing Programs		
履修期間	Session F		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	In-person（チュートリアル，講義形式等）		
授業時間数	1週間に150分が2回		
担当教授	Elizabeth Boner		
授業内容	この授業も先生と生徒の距離がとても近く、生徒同士の中も良く、一番アットホームに感じました。また二回クラス全体でフィールドワークに行き、一回目は大学の周辺、二回目はサンフランシスコでどちらも non-profit でカフェを営んでいる起業家の話を聞きに行きました。またゲストスピーカーとして起業しているバークレー生をクラスに読んで話を聞くこともありました。		
試験・課題など	最後の授業で軽めのプレゼンのようなものがありました。また期間が短いため、課題が多かったものの一つ一つ自体はあまり大変ではないように感じました。課題は自己紹介文、起業家のリサーチ、クラスメートの投稿への返信、毎回の授業の感想など		
感想を自由記入	先生がとてもやさしく、非ネイティブスピーカーにとっても理解があり、毎回ゆっくりとしたスピードで話してくれました。また期間が短いため課題が授業が始まる前からありました。教室の中で授業というようなことはほとんどなく、フィールドワークのようなものが中心であったのでけっこう楽しかったです。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Marketing		マーケティング	
科目設置学部・研究科	Hass School of Business		
履修期間	Session D		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	In-person（チュートリアル，講義形式等）		
授業時間数	1週間に150分が3回		
担当教授	Mohammed Nadeem		
授業内容	60人の教室で基本的には先生が講義をする形で授業が行われます。後半にはディスカッションがあり、先生がいろいろな人に指さして発言を求めたり、生徒も質問や意見があれば、自発的に発言していきます。		
試験・課題など	出席・発言15%、中間、期末テストそれぞれ25%、フィールドワーク10%、プレゼン10%、ゲストスピーカーのリフレクション2回それぞれ2.5%、課題10%		
感想を自由記入	テストはサンプル問題を事前に教えてくれて6~7割そこから出るので簡単です。そのためテストの平均点は9割を越えます。しかし私はそれを全く見ていなかったのが中間テストでとてもつもなく低い点数を取ってしまい、単位取得の危機でしたが先生がとてもやさしく助けてくれました。またフィールドワークで企業にアポをとって社内見学に行ったのですが、日本ではなかなか経験できないことだったのでとても貴重な機会でした。しかしリーディングはかなりの量があり、とても大変でした。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
就職活動に向けて自分のしたい職業や働きたい企業が決まったわけではありませんが、向こうで日本人の正規のパークレー生と出会っているいろいろな話をしていく上で、将来についてどのようなことを備えておくべきか、また働くうえでどのような考えを念頭に置いておくべきかなどいろいろな考え方に会い、就活の有無に限らずこのような考え方は今後働くうえで大事なものを学べたと思いました。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	Toeic の勉強
	4月～7月	入学
	8月～9月	
	10月～12月	留学の応募
留学開始年	1月～3月	英語の勉強、オンライン英会話など、
	4月～7月	留学手続き(航空券の手配、ビザなど)、また留学開始
	8月～9月	帰国
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留學を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私がこの留學先を選んだ理由は、入学前にソフトバンク社長の孫正義に憧れ、その人の母校に行ってみたいという気持ちがあり、漠然と留學したいと考えて情報収集を行っている中でちょうどカリフォルニア大学パークレー校があることが分かり、このチャンスを逃したらもうこのような機会はないかもしれないと思ったからです。また一流大学の授業を受けてみたいという気持ちや、その学生たちはどのような志や物事の考え方をしているのかなど、さまざまなことを経験してみたいと思ったからです。

留學は楽しいことばかりではないということは確かだと思います。課題などで深夜2時、3時まで起きていることは何日もありましたし、ほかの人も同じように夜遅くまで課題をしていました。また3年生などは時差の関係もあり、深夜にゼミや就活をしていたりと私以上に大変そうでした。しかしわたしはこの留學生活を通してとても充実した生活を過ごせたとし、一生の価値となる3か月であったと思っています。短い期間ではあったものの、いろいろな発見や気づきがあり、何よりも海外に親友と呼べるような友達ができたととても大きいと思います。

また留學に行く前になんでもいいので目標を決めておくことが大切であると思います。とにかくいろいろな人と話す。授業についていく。好きな授業をとる。とことん楽しむ。とにかくたくさん友達を作る。親友と呼べる人を作る。自分の英語力を上げる。ものおじせずに話しかけるようになる。自身をつける。なんでもいいですがなにかひとつあると良いと思います。やはり3か月も住んでいると果たしてこのままでいいのかなと思うようなこともあると思います。多くのお金、時間、労力がかかっているのでそのような考えになることもあると思います。課題がとても多かったのでやはりすべてに手を付けることは不可能なので、そのようなときに自分の中での目標を事前に決めておくと、課題をするのか、新たにできた友だちとご飯に行くのか、遊びに行くのか、どれを優先するのかを決めやすくなるので良いと思います。